

2022. 5. 6

防災講話

副校長 森元 隆之

今年度初めての、実際の避難を想定した訓練でしたが、経路はしっかり確認できましたか。担当の先生からは、全校生徒、教職員の校庭への避難、その後の人員点呼完了までにかかった時間が発表されました。「少しでも早く、誰もが安全に」を徹底する際に最も重要な点は、「自分勝手な行動や判断をしない」ことです。早さを競っているわけではありません。災害時に、400人近い清瀬中学校全員の命が守られるための訓練です。その意識を忘れず、今後の訓練も大事に取り組んでいきましょう。